

平成30年度第2・四半期定期放射能調査結果（横須賀港）

試料名	単位	核種	平成30年度第2・四半期 定期調査結果	昭和49年から 平成22年度第4・四半期 までの定期調査結果 ^{※1}	平成23年度第1・四半期から 平成30年度第1・四半期 までの定期調査結果 ^{※1}	
海水	mBq/L	コバルト-60	**	**	**	
		亜鉛-65	**	**	**	
		セシウム-137	1.7 ~ 3.6	** ~ 8.9	1.8 ~ 290	
		セリウム-144	**	** ~ 2.3	**	
海底土	Bq/kg 乾土	コバルト-60	**	** ~ 0.63	**	
		亜鉛-65	**	**	**	
		セシウム-137	5.6 ~ 22	** ~ 16	2.7 ~ 48	
		セリウム-144	**	** ~ 35	**	
海産物	魚類	Bq/kg ・生	コバルト-60	**	**	**
			亜鉛-65	**	**	**
			セシウム-137	0.13 ~ 0.17	** ~ 0.37	0.11 ~ 2.3
			セリウム-144	**	** ~ 0.48	**
	ヒトデ類	Bq/kg ・生	コバルト-60	**	**	**
			亜鉛-65	**	**	**
			セシウム-137	**	** ~ 0.63	** ~ 0.59
			セリウム-144	**	**	**
	イガイ類	Bq/kg ・生	コバルト-60	**	**	**
			亜鉛-65	**	**	**
			セシウム-137	0.054	** ~ 0.13	** ~ 1.0
			セリウム-144	**	** ~ 2.7	**

注) 分析方法 ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー他
 結果の表示 分析値が分析目標値（別紙参照）以上のもの、または分析目標値未満であっても計数値がその計数誤差の3倍を超えるものについては数値を記載し、それ以外のものについては ** で示した。
 分析結果は試料採取日に減衰補正した。

※1 福島第一原子力発電所事故の影響を考慮し、昭和49年から平成22年度第4・四半期（事故前に採取した試料の調査結果）と平成23年度第1・四半期以降の結果（事故後に採取した試料の調査結果）を参考値として併記している。

平成30年度第2・四半期定期放射能調査結果（横須賀港）

単位：mBq/L

寄港地名	採取試料及び採取地点		⁶⁰ Co		⁶⁵ Zn		¹³⁷ Cs		¹⁴⁴ Ce	
			海上保安庁 海洋情報部	(公財)日本分析センター	(公財)日本分析センター	(公財)日本分析センター	海上保安庁 海洋情報部	(公財)日本分析センター		
横須賀港	海水	内港	上層	* *	* *	* *	3.6 ± 0.34	* *	* *	
			下層	* *	* *	* *	1.7 ± 0.33	* *	* *	
		外港	上層	* *	* *	* *	2.6 ± 0.34	* *	* *	
			下層	* *	* *	* *	1.8 ± 0.34	* *	* *	

単位：Bq/kg乾土

寄港地名	採取試料及び採取地点		⁶⁰ Co		⁶⁵ Zn		¹³⁷ Cs		¹⁴⁴ Ce	
			海上保安庁 海洋情報部	(公財)日本分析センター	(公財)日本分析センター	(公財)日本分析センター	海上保安庁 海洋情報部	(公財)日本分析センター		
横須賀港	海底土	第1地点	* *	* *	* *	22 ± 0.2	* *	* *		
		第2地点	* *	* *	* *	19 ± 0.2	* *	* *		
		第3地点	* *	* *	* *	14 ± 0.2	* *	* *		
		第4地点	* *	* *	* *	7.3 ± 0.13	* *	* *		
		第5地点	* *	* *	* *	5.6 ± 0.11	* *	* *		
		第6地点	* *	* *	* *	5.7 ± 0.12	* *	* *		

(注1) 測定方法 ゲルマニウム半導体検出器によるγ線スペクトロメトリー

(注2) 結果の表示 分析値が分析目標値（別紙参照）以上のもの、または分析目標値未満であっても計数値がその計数誤差の3倍を超えるものについては数値を記載し、それ以外のものについては**で示した。
分析結果は試料採取日に減衰補正した。

(注3) 以下の試料では、(公財)日本分析センターによる分析において、上記4核種以外の人工放射性核種として¹³⁴Csが検出された。

海底土(Bq/kg乾土) 第1地点：2.0±0.12 第2地点：2.0±0.12 第3地点：1.4±0.13 第4地点：0.76±0.11 第5地点：0.44±0.10 第6地点：0.57±0.11

(注4) 試料の採取日 海水：平成30年7月18日 海底土：平成30年7月18日

